

議事録				
例会・委員会名	8 月	青年	委員会	記録者
会場	市橋コミセン 和室	日時	平成23年 8月9日 (火)	19:00 ~ 21:00
出席者	青年委員	伊縫 田神 松井 大石 松岡 山野 河尻 内田 後藤 金谷 長野 坂崎 瓦葺組合 (林・松原) (敬称略)		
	女性委員	—		
議事内容				
1	<p>東海北陸ブロック協議会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■開催日10/8 (土) ■協議内容：東北被災支援の内容について 統一イベントの各県報告 鈴鹿大会の内容について ■出席者：伊縫・河尻・坂崎・金谷 欠席：石原→他の参加者 (オブザーバー) 募集中 			
2	<p>研修について (内田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ けん3 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜の木口座 出席約20名 ・ アンケート回収率が悪い 13枚→記入時間を設ける、時間配分を考慮する、青年が回収協力する、 ・ 次の内容をどうするか？テーマは？アンケートより要望を拾い上げたいが記入が無い→ワードを羅列し○×式で興味のある分野を選定しやすくする+自由発言欄も設ける。又アンケートにはなぜアンケートを取るのかを明記する。来年度講師や本年度未決事項をこれから算段するための参考としたいなど ・ 青年委員の出席率が悪い。ネンカンスケジュールが決まっているのだから出席できて当然ではないか？ ・ CPDの周知徹底、アナウンスをする ・ アンケート結果について、楽しかった、役に立ったなど何がそうだったのかを掘り下げた質問を設けたほうがより次に繋がるのではないか？又講師が知りたい質問内容を盛り込んだ方が喜ばれる。 ・ 質疑応答で盛り上げたいがなかなか発言が無い→サクラを用意する、指名制質問させる、最初から質疑をしてもらうことを言うておく、研修中にアンケートに質問を書いてもらう、またはポストイットに書いてもらい、整理して司会者が質問をしていく等 ・ すでに次回の申し込みが始まっているので是非申し込みをお願いしたい 			
3	<p>地域実践活動について (河尻)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 小鳥の家の大工さん、美濃の瓦屋さん <ul style="list-style-type: none"> ・ 10月15日 (土) に決定 ・ 事前に担当メンバーにて打ち合わせをして欲しい ・ 毎年事業でマンネリ化してるので来年度を見込んで学生さんに参加してもらい、次年度事業は運営として係ってもらう、又けんちくたまごにもからめる ・ 木工は巣箱だけでなく机や椅子なども用意できそう (伊縫様) ・ 9月の例会時に協議内容を報告する ・ 今年で最後 ・ 瓦は手形で行う、製作数は20個/日が限界 			
4	<p>交流について (金谷)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ バーベキューについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 中止とする ■ 納涼会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月2日 19:00~21:00 20席5卓予約済み ・ 料理内容はバーベキューとジンギスカン。バーベキューは牛豚鳥、ジンギスカンはラ 			

	<ul style="list-style-type: none"> ム、あとはそれぞれ野菜がつく。食べ放題で卓ごとにどちらでも選べる ・ 酒は生ビール、ハイボール、冷酒、ワイン@400円チケットは@200円なので2枚必要でチケットは現地購入 ・ 参加は本日出席者では田神氏以外出席 ・ メーリングにて再度出席者の確認をする
5	<p>建物見学のお知らせ (坂崎)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10/4開催 ・ 多治見市の登録有形文化財 上山家住宅 ・ 10:30~16:00 ・ 定員10名 ・ 瓦葺組合足立様ご尽力によるイベントです
6	<p>瓦葺組合様研修 (瓦葺組合 林)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年度瓦講座を開催 ・ 内容は震災と瓦の関連、太陽光発電+瓦等 ・ 青年委員は福島大会とぶつかる→行かない人間で出来るだけ出席
7	<p>東北ブロック福島大会 (伊縫)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11/第1又第2週目に開催される東北ブロック大会へ参加する ・ 東北を、ブロック大会を盛り上げる為と現地視察 ・ 費用は基本的に自己負担 (ブロックより多少の負担はあり?) ・ 出席予定者 伊縫・松岡・大石・河尻 ・ 各県へ出席者を打診する
8	<p>60周年事業 (伊縫)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11/12開催 場所 国際会議場 4階大会議室 ・ 伊東豊雄氏の公演13:30~15:30、式典16:00~17:30、祝賀会18:00~20:00 ・ できるだけ全員の参加をお願いする ・ 基本は青年の事業 (文化講演会) ・ 基本50周年事業をベースに規模を縮小 ・ 招待者も総会に準じ22名程度 県知事には出席アポ済み ・ 祝賀会は200名程度の規模に検討中 ・ 講演の申し込みは例年通りネットにて行うが管理は事務局にお願いする ・ 定員450名MAX→欠席を考慮し500名とし青年は立見 ・ ネット申し込みは10/1より開始 (会員優先) ・ 広報: ポスター200枚、チラシ2000枚印刷 (昨年140枚) 青年が配布し支部にも配って頂く 配布日9/12 (月) ・ 今年度からは愛知の大学 (建築学科) にも配布する ・ 講師打ちは9/12 (理事会) 以降 メンバー 永田支部長、内田、松岡、後藤 ・ 当日の参加確認→本日会議出席者は全員参加を確認 ・ 基本青年委員で当日参加する人は申し込み不要 ・ 昼は弁当あり ・ 祝賀、式典(?) 参加費5000円 実費負担→わざわざお金を払ってまで出席しなければならないのか?
9	<p>建築士の日フィスティバル (各自)</p> <p>■各自感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 準備協力はできたが青年パネル展示の際の役割分担が不明瞭だった ・ 青年委員会を知っている人が多くて驚いた ・ 何をやっている会かをもっと知ってもらおう努力をした方がよい、例えば青年委員各自

	<p>紹介のチラシを配る等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日曜日イベント終了後方付けを瓦組合さんや左官組合さんへお任せしてしまいお礼を言う間もなかった ・ 文化センターの奥の会場に缶詰で楽しむ暇が無かった ・ 瓦葺組合さん→組合がほとんど知られていなくてショックだった、又イベントは左官組合さんが慣れていた。取り組みの間にいかに嫌味なくPRするのが大事 ・ 企業出展者の方は本当にメリットがあったのか？疑問→昨年とは違い一般向けであることが周知されていなかった ・ 土曜日の朝がすごい人だった（メイン会場）景品狙い？ ・ 事業としては面白かったがどうやって繋げていくのか？ ・ 会場の制約が厳しく使いづらい ・ 材料提供者のつちやさんに何かメリットがあったか？隣で実演販売するなどしてもよかったかも ・ 建築ともっと絡めて行った方がよい ・ 昨年よりは参加者も多く大変意義深いイベントになった ・ 運営側の会員も楽しめるようにと言っておきながら結局は一部の会員に負担を強いる結果になり楽しむどころではなかったのではないか？ ・ どんな成果があったか不明瞭 ・ 今後の青年委員活動へつなげていきたい <p>※参加者からのアンケート結果は別紙</p>
	<p>次回定例会の予定</p> <p>■ 9/13第二火曜日 担当：河尻</p>

会議の様子



